

学校自慢

動物いっぱい 花いっぱい
 歌声いっぱい 夢いっぱい
 みんな大好き 古河一小

平成 28 年 12 月発行

れきし いき こうがく き ふう
歴史に息づく好学の気風

こが
古河っこたちの

「おもてなしパンフレット」

古河第一小学校



【復元された赤門門扉】

くにしていじゅうぶんがさい のぎまろ
 国指定重要文化財の野木町
 煉瓦窯でつくられた煉瓦を使っ
 ているよ。東京駅にも使われて
 いる煉瓦だよ！



ゆきどのくん

古河市の渡良瀬川敷には、かつて東西500m、南北1800mにおよぶ、関東最大規模の城郭「古河城」がありました。いまでも旧城下町の風情を残す町並みや寺社が、まちのあちらこちらにのこっています。古河第一小学校にも、校舎や学校周辺のいたるところに昔をしのばせるお宝がたくさんあります。本日は、わたしたちが学校を紹介・案内いたします。



←鷹見泉石(たかみせんせき)生誕の地碑【体育館北側】

蘭学者、鷹見泉石は家老として譜代大名土井家に仕えた古河藩士です。泉石記念館は、古河城の余材を使って建てられたと伝えられています。

蘭院殿下の石碑【東駐車場奥】 明治41年6月27日→



←土井利位(どいとしつら)をしのぶ

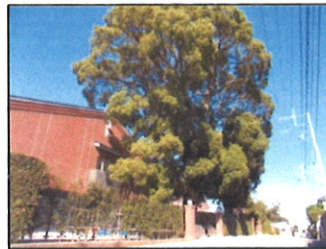
「雪の殿さま」と呼ばれ、雪の結晶の研究をしました。赤門前の歩道には、いろいろな形の雪華が埋め込まれています。また、古河地区の学校の校章には雪の華が入れられています。



どいしゃむつら

↑赤門前の歩道

【古河第一小学校校章】→



←一小のくすのき【赤門南側】

一小の初代校長が台湾から持ち帰った種をまいたのが大きく育ちました。樹齢112年です。



←女子校時代の校訓【玄関】

右から「誠実」「勤儉」「柔順」と書かれています。二枚の書額は、篆刻の大家生井子華氏が寄贈してくださいました。

古河小学校の書額【玄関】→



渡良瀬遊水地→

【出城ギャラリー】

二紀会同人
 猪瀬開蔵氏 寄贈



魚をモチーフに…

【出城ギャラリー】→

古河市出身の画家
 渡辺ひで氏の作品です。



←魚の水槽【1F 児童昇降口】

ヤギ、ウサギ、金魚、フナ、ドジョウ…、みんな一小の仲間です。わたしたちが大切に育てています。

ヤクヤギ【飼育小屋】→



一小プライド

古河の歴史や文化・・・その深さを知り、みんな「ふるさと古河」の魅力を感じています。わたしたちは古河一小が大好きです。